

世界アレルギー機構 WAO Centers of Excellence に認定されました！

大阪はびきの医療センターのアレルギー分野における取組みが評価され、2020年12月に世界アレルギー機構 WAO から、主要な拠点施設である WAO Centers of Excellence に認定されました。日本では当センター以外に3施設（国立研究開発法人国立成育医療研究センター、独立行政法人国立病院機構相模原病院、広島大学病院アレルギーセンター、）が認定されており、アジア・太平洋地域では8番目の認定施設となります。

今後は、大阪府の地域医療・アレルギー拠点病院としての役割を一層強化するとともに WAO のミッションに貢献できるようにさらに高いレベルをめざして取り組んでまいります。

○ 世界アレルギー機構（WAO）とは

WAO は 1951 年に設立され、世界中の 103 の地域および国のアレルギー学会や臨床免疫学会で構成されている国際的な組織です。

WAO は、各国の関連団体と協力して、世界各国の会員に直接教育を行うためのアウトリーチプログラム、シンポジウム、レクチャーを提供しています。

その主要な拠点施設である WAO Centers of Excellence (<https://www.worldallergy.org/wao-centers-of-excellence>) の使命は、多面的かつ科学的な、アレルギーの臨床におけるイノベーションや、教育を推進することです。そのため、アレルギー疾患や喘息、臨床免疫学に関わる様々な職種に対して教育、研究、トレーニングを提供することが求められています。

これは、当院が目指しているアレルギー疾患への取り組みと強く一致する理念です。医師においては、アトピーアレルギーセンター や アレルギーカンファランス、に代表される アレルギー関連各科による横断的な当院の診療に反映されています。また、多職種におけるエデュケーター資格取得に象徴される、看護師、薬剤師、栄養士、臨床心理士など複数の職種への教育とチーム医療の充実にも反映されています。さらに、疾患毎に充実した患者教育を実施、リードしてきたことも重要な取り組みです。従来から実施してきた取り組みをさらに充実させ、アレルギー疾患の診療や研究のレベルをより高め、院外からの研修も積極的に受け入れるなど、世界的な施設認定の使命を果たしていきます。

